

池田議員、貞岩議員が聴く 東広島ボランティアガイド の会の取り組み

表紙写真／話をお聞きした皆さん

【東広島ボランティアガイドの会とは】

1996年の広島国体の際、全国から来られた方々をご案内しようと、東広島市観光協会が主催したボランティアガイド養成講座を受講した4人で、翌1997年6月に結成されました。現在では養成講座10期を終了して60人の会員がいます。

プロフィール



東広島ボランティアガイドの会
会長 徳永 京子さん



東広島ボランティアガイドの会
副会長 濫觴 克子さん



東広島ボランティアガイドの会
副会長 小平 求さん

このまちが好き だから伝えたい

Q ボランティアガイドをはじめ、めたきっかけを教えてください。

徳永会長 ボランティアガイド養成講座の受講といっても、初めからガイドになろうと思ったわけではなく、動機は東広島を知りたいという想いでした。

東広島を知ると、魅力を発見し愛着がわいてきました。そうすると、東広島の魅力を皆様に

知らせたいと思うようになりました。それが「このまちが好き、だから伝えたい」ということです。

濫觴副会長 歴史が好きで、街を知ろうと思って20年前に養成講座を受けました。知ったら皆

さんに伝えたい。知れば知るほど伝えたいという気持ちは、今も変わっていません。
小平副会長 私は9年目になり

ます。会社の先輩に会への加入を勧められていましたが、現役のときは難しく定年退職後にはじめました。東広島に来て約30年になりますが、地域とのつながりがほとんどなくて、地域のことを何かしたいという気持ちがありました。

Q ボランティアガイドをしてよかったことを教えてください。

徳永会長 2000年11月に国民文化祭があったときに、全国では数



- ① インタビュー風景
- ② 子どもガイド
- ③ くぐり門と西条酒蔵通り観光案内所
(右奥側が案内所)
- ④ 酒蔵通りの案内板
- ⑤ 西条駅前のバス停車スペース

少ない子どもガイドをはじめました。教育経験のない私たちが子どもガイドを養成することの不安はありましたが、やってみると子どもたちが一生懸命学んでガイドしてくれて、全国から来られた皆さんが「よかったよ」と言ってくれました。あの時は本当にやってよかったなと思えました。子どもガイドは今でも続いています。

濫觴副会長 ガイドをしていていろんな方と出会うのですが、自分が覚えてなくても相手の方が「あの時案内していただいて」と声をかけていただくことがあります。それがとても楽しいです。子どもガイドの最初の頃の子どもたちが大きくなって、あの頃の思い出話をしたりして、そういう人とのふれあいが楽しいです。

小平副会長 案内した方から「楽しかったよ」「よかったよ」と言われると非常に嬉しいです。礼状をもらったこともありまして、すごく満足感を得られました。

Q ボランティアガイドを行ううえで、市へ要望したいことがあれば教えてください。

徳永会長 まず、安全対策と散策路の整備はぜひお願いしたいです。酒蔵通りを案内するとき、狭い通りを自動車も通行するので安全に気を使います。

また、海外からの観光客もいらっしゃるので、例えば日本語の案内板に、外国語に翻訳された案内が出るQRコードを載せ、スマートフォンなどで読み取ればわかるようにしたらいいと思います。

雨のときは、グループで雨に濡れずにお弁当を食べられる場所が少ないので、そういった場所の整備もお願いします。

小平副会長 駅前に観光バスを停めるスペースが少ないと思います。バスでお客さんが到着されたとき、既に他の自動車が停まっていたら、乗り降りしていただく場所に困ることがあります。整備していただければと思います。